

まちかど

●荏原第一地域新聞●

第130号

平成26年(2014)1月発行

発行・事務局

◎荏原第一地域センター◎

小山3-22-3(〒142-0062)

tel 3786-2000

fax 3786-5385

花めぐり

センリョウ

街なかを散歩していると、民家の庭先などで、葉の間に赤色や黄色の小さな実をつけた低木を発見することができます。センリョウですね。その実の愛らしさは、道行く人の目を楽しませてくれます。

梅雨どきに米粒のような白い花が咲きますが、色鮮やかな実の観賞期は11月から2月頃です。観賞用のほか、おめでたい花として正月飾りなど縁起物としても用いられています。

栽培は、腐葉土を元肥とした鉢植えでも可能で、育てやすいため、私たちにとって身近な存在の花といえるでしょう。

センリョウとよく似た花にマンリョウがあります。これらはまったく別の仲間ですが、両者の見分け方は実の付き方で分かれます。前者は葉の上にまとまって実を付けますが、後者は葉の下に実を付けています。

(広報委員 川崎喬子)



管内各町会では、避難所となる小中学校などを会場とする防災訓練が、毎回、内容の充実を図っています。最近の実施状況は次のとおりです。

各町会でも相次いで避難所訓練

訓練終了後、荏原第一連合町会会長で荏原4丁目町会の三瓶会長が「どうか、この訓練で学んだことを生かせるよう、日頃から高い防災意識を持つていたい」と締めくくりの挨拶を述べました。

加者へ配られました。

訓練終了後、荏原第一連合町会会長で荏原4丁目町会の三瓶会長が「どうか、この訓練で学んだことを生かせるよう、日頃から高い防災意識を持つていたい」と締めくくりの挨拶を述べました。

「訓練内容」スタンドパイプ操作、備蓄倉庫・避難教室の見学、仮設トイレの組立解体訓練、炊き出しのカレー試食、放水訓練、応急救護

物資配布の様子



熱心に名簿作成に取組む



町会紹介

小山5丁目町会

小山5丁目の一角に鎮座する三谷八幡神社は、三百数十年の間、地元の住民に親しまれ崇敬されてきました。とくに初詣や9月初旬に催される例大祭には多くの人出で賑わいます。

11月15日を中心にして行われる七五三参りも神社が一段と華やぐ行事です。晴れ着姿の3歳と5歳の男の子、3歳と7歳の女の子たちが両親など家族に付き添われて、続々と訪れます。社務所で受付を済ませ、社殿に上がって宮武宮司よりお祓いを受け、祝詞(のりと)をあげてもらって健やかな成長を家族みんなで祝っていました。

参詣者は、地元各町会に住む人たちをはじめ、近隣在住でもこの地にゆかりのある人たちばかりで、昨年の参詣者数は65人と、前年を9人上回りました。



(広報委員 石井恒男)

◎各ご家庭に配布しております。1部ずつお取り下さい。

次号『まちかど』は、2月20日(木)発行の予定です。

「まちかど」は、品川区役所ホームページからもご覧いただけます。 <http://www.city.shinagawa.tokyo.jp/>

古紙を配合した紙を使用しています

区内23カ所で「一斉防災訓練」を実施

一人ひとりが防災への意識



モデル避難教室を見学

皆さん、どのように避難所を開設し運営していくらよいのかが実践的に体験できる訓練ですか。

午前10時40分、荏原5丁目須貝会長が避難所開設宣言。それ

を合図にして小山小学校に避難所が開設されました。

まずは名簿作成訓練です。震災後には、家族など周囲の方々は、避難者の正確な安否情報を早急に必要とします。名簿作成は、それに迅速に対応するためのものです。訓練参加者の協力をえて名簿が作成され、拠点である区防災課災害対策室へ報告されました。

区内一斉防災訓練が昨年12月8日(日)、区内23カ所で同時に行われました。

荏原第一地区は小山小学校で荏原第二地区の一町会とともに避難所運営訓練を行いました。今年で2年目となるこの訓練は、大地震が発生し、複数の場所で避難所の運営が必要になつた際に備えて実施しています。

大地震発生時、実際に中心となる町会役員の方々と町会員の間で避難所の運営が必要になつた際に備えて実施しています。今年で2年目となるこの訓練は、大地震が発生し、複数の場所で避難所の運営が必要になつた際に備えて実施しています。

次に、モデル避難教室の見学。

実際に避難する教室の広さや、避難中に過ごす一人分のスペースを確認しました。スペース内にはアルミマットが敷かれて毛布が備わり、避難時をリアルに体感しました。

最後は、震災関連のDVDを視聴してから物資配布訓練が行われました。物資はそのまま参

加者へ配られました。

訓練終了後、荏原第一連合町会会長で荏原4丁目町会の三瓶会長が「どうか、この訓練で学んだことを生かせるよう、日頃から高い防災意識を持つていたい」と締めくくりの挨拶を述べました。

各町会でも相次いで避難所訓練

管内各町会では、避難所となる小中学校などを会場とする防災訓練が、毎回、内容の充実を図っています。最近の実施状況は次のとおりです。

●後地小学校避難所訓練

ア荏原で予定されています。

近頃は若い世代の家族連れも見受けられるようになり、老若男女、多くの方が参加しています。まだ参加したことのない方は、誘い合わせて気軽に参加してみてください。みずから

今年も各町会では、随時、避難訓練が実施されます。3月9日(日)には荏原第六中学校、同3月(日程は未定)にはスクエア荏原で予定されています。

男女、多くの方が参加しています。まだ参加したことのない方は、誘い合わせて気軽に参加してみてください。みずから

自分で守るためにも…。